

仙台市立仙台工業高等学校

校訓 友愛 協調 勤勉



1 基本データ

創立：明治29年
課程・学科：全日制課程・建築科、土木科、機械科、電気科
生徒数：587名
所在地：〒983-8543
仙台市宮城野区東宮城野3番1号
TEL：022-237-5341
FAX：022-283-6478

ホームページアドレス：
<http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaith/>
電子メールアドレス：sendai-t@sendai-c.ed.jp
主な交通機関
①JR仙石線利用の場合 「陸前原ノ町駅」下車 徒歩15分
②地下鉄東西線利用の場合 「卸町駅」下車 徒歩15分
③仙台市営バス利用の場合 「宮城野小学校・仙台工業高校前」下車徒歩1分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

技術革新に即応した高度な専門教育
応用力ある技術者の育成
就職・進学に対応したカリキュラム

就職・進学に対応したカリキュラムのもと、協働的・体験的・問題解決的な学習を重視し、広い視野に立った教養ある工業人を育成します。また、課外活動や学校行事にも積極的な参加を促し、社会に対して自らの意志で貢献しようとする、協調性豊かなスペシャリストを育成します。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、明治29年(1896年)、仙台市徒弟実業学校として仙台市上杉通尋常小学校内に創立。創立125周年を迎える、全国でも有数の歴史と伝統を誇る工業高校です。建築・機械・電気・土木の四科を有し、基礎的・基本的事項の習得に留意しつつ、専門的・実践的職業能力の向上を目指した教育課程を編成し、人間性豊かな工業人の育成に努めています。卒業生も約20,300余名と全国各地でそれぞれの分野の第一線で活躍しています。本校は、専門教育の一層の充実を期するため、総力を挙げて学校近代化に取り組み、教育内容の充実はもちろん、施設・設備面においても超高校級のコンピューターシステムをはじめ最先端の機器類を配備しました。また平成21年からデュアルシステムを導入し、変化と進歩の激しい工業技術社会に十分即応できるスペシャリストの育成に万全を期しています。

(2) 教育方針

平和的な国家及び社会の有為な形成者として、広い視野に立った国際性のある人間性豊かな工業人を育成するために、以下の教育目標をおいています。

- ①社会的市民的資質の向上
- ②個性の伸張と自己実現の促進
- ③基礎・基本的知識技術の習得

この教育目標に則り、グラデュエーションポリシーとして①たくましく生きる力、②思いやる心、③基本的な生活習慣の確立、

④社会とかかわる力、⑤学び続ける姿勢、⑥確かな知識と実践力、⑦強い精神力と豊かな想像力、を掲げ、生徒・保護者そして地域から信頼され、共に進む学校の実現を目指しています。

(3) 教育課程の特徴

演習・実習など専門教育の充実を図り、また、デュアルシステムやインターンシップを通じて実践的職業能力を育成します。

そして就職・進学など、生徒の多様な進路実現に向け、一部選択制(6単位)を取り入れています。就職希望者には専門教科の深化を目指し、また、理工系進学者(工業高等専門学校編入も含む)に対しては、理数系の普通科目を少しでも多く履修できるように科目設定を行います。具体的には3学年で普通教科と専門教科7科目の中から3科目6単位を選択できます。これにより各自の進路に応じた科目選択が可能となります。

また技術系公務員を目指す生徒にも、専門教科と社会系科目の選択群を用意して、進路の実現を図っています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

部活動は大変盛んで、運動部15、文化部10によって活動しています。運動部は伝統と輝かしい栄光に支えられ、東北大会・インターハイ出場等の実績があり、全国レベルの競技力を持っている部が数多くあります。文化部においても全国規模の各種大会で表彰を受けており、活躍が目覚ましいものがあります。

昨年度は、アーチェリー部が東北大会を経てインターハイに出場しました。また陸上競技部が棒高跳びで県総体4位に入賞し東北大会に出場、新人大会では棒高跳びと砲丸投げでそれぞれ1位と4位になり東北大会に出場しました。そして柔道部も高校選手権東北大会に出場しました。

文化部では、建築倶楽部がものづくりコンテストで東北大会・全国大会に、コンピュータ部が全国大会に、工業研究部がロボット相撲選手権で東北大会に、写真部が写真甲子園で東北ブロック審査会に出場しました。また模型部が全国自作視聴覚教材コンクールで優秀賞を受賞し、学校内外で顕著な活動をしています。

生徒会活動も大変活発で、生徒会執行部と有志の応援委員会を中心に学校行事等、積極的に取り組んでいます。初夏に行われる球技大会・秋の体育祭、そして文化祭の市工三大行事では、学校全体が盛り上がり、友人とのきずなや連帯を育んでいます。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R3	R2	R1
大学	43	37	34
大学校	0	3	0
短大	0	1	0
高专	1	2	2
高技専	2	3	1
専各学校	19	25	22
就職(県内)	87	65	78
就職(県外)	42	58	57
その他	2	1	1
卒業生計	196	195	195

主な進路先(令和4年3月卒業生)、
()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

山形大学、長岡技術科学大学

<私立大学>

東北学院大学(15)、東北工業大学(18)、東北文化学園大学、石巻専修大学、神奈川大学、日本大学、千葉工業大学 他

<国立工業高专>

一関高等専門学校

<専修各種学校>

仙台高等技術専門学校(2)、仙台工科専門学校、東北電子専門学校(2)、東京法律専門学校(4)、東日本航空専門学校 他

<就職>

国家参議院事務局、宮城県土木、大衡村行政、村田町土木、山元町行政、大河原町土木、自衛隊(3)、アイリスオーヤマ、NTKセラテック(2)、ENEOS(株)(2)、関電パワーテック(2)、シーレックス(株)、ジェイアールテクノサービス仙台、JFEスチール仙台製造所、清水建設、セイコーインスツル(株)、積和建設東北(2)、仙建工業、仙台村田製作所(3)、大成建設(2)、太平電気、中央鋼建(株)、東亜道路(株)、東京エレクトロニクス宮城(株)、東芝エレベーター(3)、ユアテック(3)、東北電気製造(株)、(株)東北ライト製作所(2)、東洋刃物(株)(2)、ネクスコエンジニアリング東北(2)、深松組、プライムアースEVエナジー、美和電気興業(株)、八十島プロシード(株)、YKK KAP東北、NTT 東日本—南関東、鹿島クレス東日本支社、関電工、佐藤工業(株)、JR東日本テクノロジ(株)、住友林業ホームエンジニアリング(株)、(株)大京穴吹建設、大和ハウスリフォーム(株)、(株)東栄住宅、東京メトロ、東芝インフラシステムズ(株)、東邦電気工業(株)(2)、東北電力(株)(3)、東北電力ネットワーク、JR北海道 他

3 入試情報

本校の求める生徒像及び選抜方法等の詳細については、「求める生徒像・選抜方法一覧」を御覧ください。

(1) 第一次募集について

イ 学科別の募集定員及び各選抜における選抜人数等

学科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
建築科	30	60%	18	40%	12
機械科	70	60%	42	40%	28
電気科	70	60%	42	40%	28
土木科	30	60%	18	40%	12

ロ 選抜順序

<全学科共通> 共通選抜 → 特色選抜

ハ 第2志望とすることができる学科・コース

<建築科> 機械科・電気科・土木科
 <機械科> 建築科・電気科・土木科
 <電気科> 建築科・機械科・土木科
 <土木科> 建築科・機械科・電気科

ニ 共通選抜及び特色選抜について

共通選抜

学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

相関図での学力検査点と調査書点の比重

<全学科共通> 学力検査点：調査書点 = 6：4

特色選抜

学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
全科共通	292.5点 ※国語・数学・社会・英語・理科の全学年の評定を1.5倍 ※音楽・美術・保体・技家の全学年の評定を3倍	250点 ※国語・数学・社会・英語・理科の得点を0.5倍	なし	542.5点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

(2) 第二次募集について

次の検査の点数を基に、総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
全科共通	225点 ※社会・理科・音楽・美術・保体・技家の全学年の評定を2倍	300点 ※国語・数学・英語 各100点満点	面接75点 ※個人面接、10分程度	600点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

(3) 過去の入試実施状況について（参考）

過去3年間の学科コース別出願者数・合格者数（第二次募集は除く）

学科	年度	R4	R3	R2
建築科	出願者数	46	38	34
	合格者数	30	30	30
機械科	出願者数	63	78	77
	合格者数	70	70	70
電気科	出願者数	82	84	76
	合格者数	70	70	70
土木科	出願者数	38	47	43
	合格者数	30	30	30

(4) 令和4年度転編入学試験について

日程	対象学年	試験科目等
令和4年7月～12月 随時	全学年	国・数・英 専門・面接
令和5年1月～3月 随時	新2・3年	国・数・英 専門・面接

※ 編入学は3月のみ

※ 海外からの編入学は随時

4 写真で見る学校生活

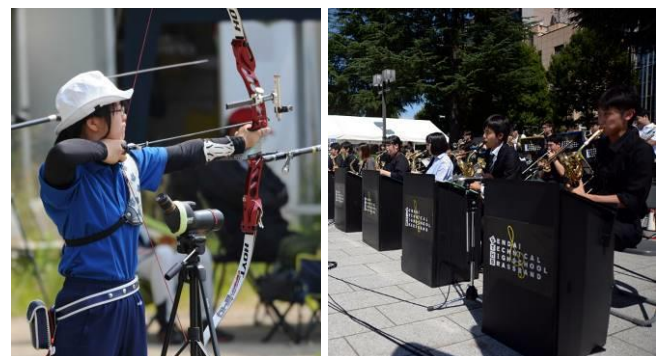


授業風景



課題研究・サイを救おうプロジェクト

文化祭



アーチェリー部

ブラッバンド部・定禅寺ジャズフェス